

おんじゆく 広 報

No. 24

昭和37年
8月28日発行

御宿町の人口（6月末）

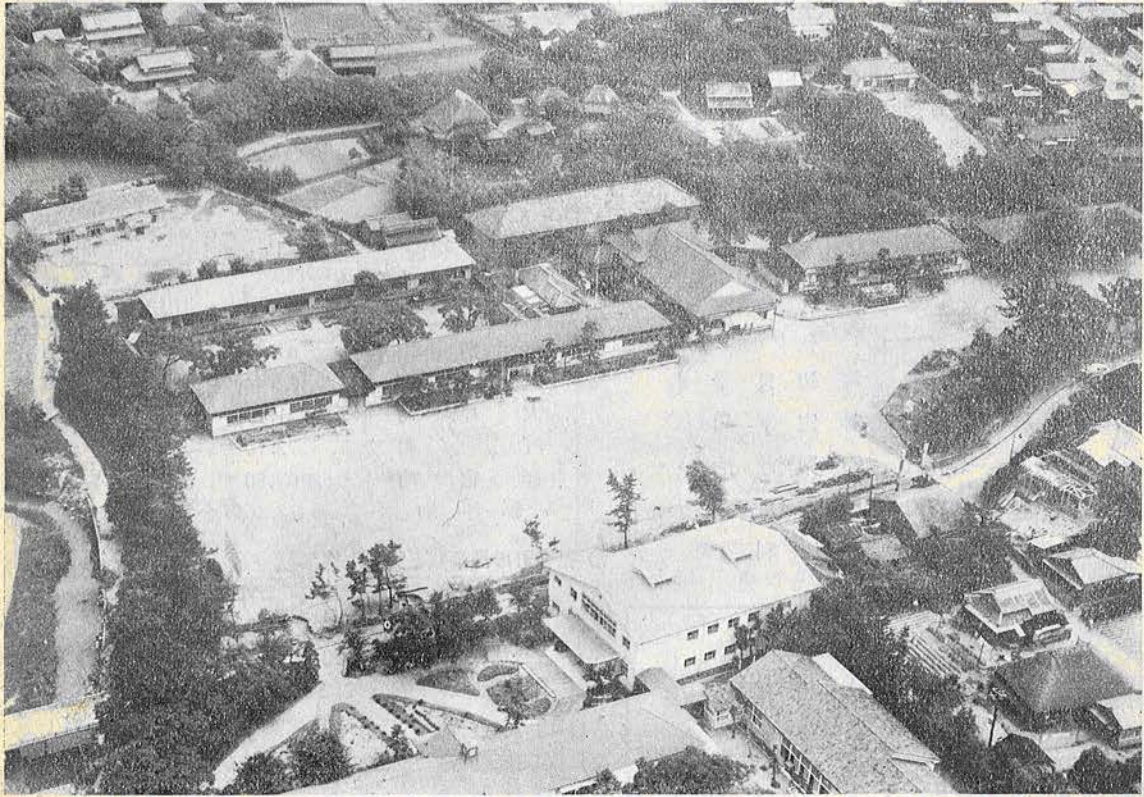
（前月より増減）

男 4,230人 (-3)

女 4,898人 (+6)

計 9,128人 (+3)

世帯数 2,046 (-1)



保存するときのとり穴です

9月の

広報ごよみ

- ◇ 防災の日 (1日)
- ◇ 栄養改善普及運動 (1日~30日)
- ◇ としよりの日 (15日)
- ◇ 働く婦人の福祉運動 (15日~24日)
- ◇ 航空日 (20日)
- ◇ 動物愛護週間(20日~26日)
- ◇ 秋分の日 (23日)

写真=空からみた御宿 一小
学校上空(自衛隊提供)

それは小休止のとき
烈日に焦点がボケ
灼けた砂だけが
目一杯にひろがって
ひととき
異境にあるを忘れ
吾が身いま
郷里の緑の中に
と願った
そんな夏もあつた事を
フト想つてみた

参院選投票率は68%

前回選挙とほぼ同じ



七月一日に行なわれた参院選挙は、六八%の投票率で、前回の選挙(昭和三十四年六月・投票率六七・九%)とほとんど変わらない成績でした。

しかし夷隅郡内五ヶ町村のうちでは一番悪く、この点大いに反省しなければならぬと思います。

私達の権利である、参政権を最大に行使して、少しでも明るい私達のための政治が行なわれるよう、今後の選挙には棄権しないよう心がけていただきたいものです。

次に今回の選挙で、各投票所に一番乗りして投票した方の名前と、郡内各町村別の

○ 投票一番乗りの方

第1投票所	新 町	渡 辺	良 子
第2投票所	須 賀	神 定	平 司
第3投票所	岩和田	高 梨	政 治
第4投票所	上布施	関 野	良 平
第5投票所	実 谷	吉 野	利 衛

○ 郡内各町村別の投票率

夷 隅 町	69.41%
大 多 喜 町	82.44%
大 原 町	71.27%
岬 町	72.70%
御 宿 町	68.80%
郡 平 均	73.45%

○ 御宿町の投票数と党派別得票数

	全国区	地方区
投票数	3,880	3,831
有効投票数	3,578	3,634
無効投票数	252	197
自由民主党	1,862	1,028
日本社会党	797	592
民主社会党	82	362
日本共産党	35	72
無所属	95	—
計	707	1,580
	3,578	3,634

投票率及び、党派別の得票数をあげてみました。
写真「若いママさんも清き一

票を。赤ちゃんに、おみやげの風せんをわたす係員。

八月の解説

陰暦の八月は「はつき」とよばれていました。後撰和歌集(約千年前)の中に、「は月なかの十日ばかりに雨のそほ降りける」とあります。この「はつき」の意味は、一説には「八月、木の葉もみちて落ちる故に、落葉月(おちはつき)という」のからきたといわれています。

このほか、「ささはなさ月」「秋風月」「月見月」「雁来月」「燕去月」「仲秋」などたくさんのよび名があります。



六 月	
二日	水上氏外二氏黄綬褒章 受章祝賀会準備会開く
四日	午後九時三十分頃大原町小池の踏切にて自動車事故があり久保、新町消防団出動す
七日	夷隅高校御宿校舎理科室竣工
七 月	
一日	参議院議員選挙
五日	海水浴場開き
一三日	地域教育研究協議会開く
二三日	消防分団長会議開く
二一日	NHK美容体操講習会
二三日	観光協会役員会開く
二七日	統計調査員研修会開く
九日	農家組合長会議開く

漁港護岸工事費など

三千万円を追加

昭和三十七年御宿町議会第二回定例会は六月二十八日役場会議室において開催されました。会議は午後一時三十分開会され、

第一号議案 昭和三十七年度御宿町才入才出追加予算案
第二号議案 財産処分に関する契約について
りです。

皆さんのおかげで成績のよい税収

町の重要な財源である町税につきましては、みなさんの御協力で年々成績を上げておりますが、昭和36年度の町税収納状況は次表に示した通り、92%という良い成績でした。

今後も納税組合の育成に力を入れて、町財政のスムーズな運営を計り、明るい町造りを進めて行くつもりです。

みなさんの一層の御協力をお願い致します。

昭和36年度町税徴収状況 (単位千円)

Table with 4 columns: 税目, 調定額, 収入済額, 収入歩合. Rows include 町民税, 固定資産税, 軽自動車税, etc.

◎ 5月末日現在

Table of births and deaths by district. Columns: 区, 五月, 六月. Rows: 久保区, 新町, etc.

慶弔

Table of main works. Columns: 事業名, 事業費, 工事内容. Rows: 清水川護岸災害復旧, 御宿漁港修築事業, etc.

おめでとう

おくりやみ

Table of births and deaths by district. Columns: 区, 五月, 六月. Rows: 新町, 六軒町, etc.

小話し

「この写真いやだわね、わたしがまるで猿みたいだもの。」という苦情を聞いた写真師が云った。
「写真をとる前にお気分になるべきでしたね」

町発展の構想を聞く No. 1

議長 新井清治

- ▽私達は力を合わせ、御宿町を發展させなければならぬ
- ▽らない。そのためにはどうしたらよいかというこ
- ▽とを、広報を通じて、皆さんにいろいろと考えて
- ▽いただいておりますが、私達の代表である、町会
- ▽議員の人達はこのことをどのように考えておられ
- ▽るか。今回より町議全員に、各自のいだいて
- ▽いる構想を発表していただくことに致しました。

御宿せしその
時頼と人間はば
網代の海に
夕影の松

と歌われし、古歌と
伝説にとむ我町は、
その開祖はかなり古
く数百年前との事
あります。

しかるに昭和三十
年三月町村合併によ
りその規模が拡大せ
られ、現在の新しい
町の建設により、町
当局の並々ならぬ御
努力と、町民の皆さ
んの絶大なる御協力
により、ただ今のよ
うな理想の町づくり
に専念せられること
は、ほんとうに喜ば

しい限りであります。

しかし財源その他の関係で、
将来に残されし課題も又少なく
ありません。

まづ自主財源に乏しい我が町
は、財源確保が先決と思われま
す。それには次の点が考えられ



新井氏

町有財産の適切な運用
各種目に亘る町有財産の管理

運用は、重要でありまして、改
めてよく調査の必要があり、都
市計画による青写真を作成のう
え、町有地の開放、町営住宅の
許可による売却等を逐次すべき
と思う。

又山林は全面植林すべきと思
います。

砂防林の払下げについて

一万八千坪に上る海岸の砂防
林は、かつて県に移譲し植林管
理を致し、現在では立派な松林
として、観光地帯として愛され
る現況となりました。町でこれ
を払い下げ、今後の成果を得た
いと思えます。

産業の振興について

本町の産業は、農業、水産業
を中心とし、中小企業その他で
ありまして、各業共近代化が叫
ばれ、すでに農業においては基
本法の趣旨に基き、協業経営に
或いは機械力の余剰で畜産に園
芸栽培にその成果を挙げている
事は好ましい。

水産業に於いてもその経営方
法を充分研究の上企業の統合に
善処を要望します。

商店街の振興について

商店街は町の経済の中心であ
りまして、他産業の追従を許さ
ない処であります。

本町は勝浦市及び大原町の
間にあり、業者の御努力は察せ
られますが、誠実と努力こそは
商売の秘訣でありまして、町商
人の団結と清潔な店舗、豊富な
商品、サービスを目とし、愛さ

れる商店こそ發展の要素であり
ます。

観光事業について

本町の發展は観光事業であり
ます。
京葉工業の振興につれ、或い
は東京近在の混雑により、いこ
いの場所を求める来遊者はすこ
ぶる多く、これらの受け入れ態
勢を整える必要があると思い
ます。

夏は海水浴場、あるいはスキ
ー場、あるいは山登りにその整
備と、春は花見に備え、桜樹の
植付け、秋はスポーツに、町宮
グラウンドの設置、冬は避寒地と
して適切な受け入れ態勢を整え
ておく準備が必要と思えます。

更に道路の完備、自動車車庫
の設置、海岸砂防林の活用、経
管面では、常に物価の安定に全
町民の協力を要望します。

道路問題について

道路は町の發展の要素であり
まして、常に町当局の関心をよ
せられていくところであります
が、悪道路の汚名は返上出来ず
遺憾と思えます。

今後の対策はその管理と整備
が必要と思えます。

市街地ならびに布施より御宿
に通ずる路線への順次舗装の促
進、町内路線の砂利補給は少な
くとも年三回以上を要する。
なお旧県道役場前通り、新町

角より岩和田へ通る国際道路の
破損修理と県道復帰を望む。

次は新設道路としては、希望
が沢山ありますが、重点として
駅前より貫通する観光道路の完
成を望みたいと思えます。

住宅の増加と人口対策
本町は工場地としては適しな
いとのことなので、住宅地とし
て開拓することが緊要と思いま
す。質のよい住民、町を愛する
住民の移住を歓迎することがよ
いかと考えられます。

以上自主財源をはかるための
一端ではありますが、幸にして財
源の増加が得られましたら新規
事業に数倍の事業が可能とな
り、町内設備もかなり上昇する
ことと思えます。

なお教育問題、厚生問題、文
化方面の向上等について申し上
げたいと思えますが、紙面の関
係でこれらのことは次の機会に
ゆずります。

ペンフレンド

この広報紙は皆さんのもの
です。一人でも多くの方が利
用していただけることを願ってお
ります。

町政に関する御意見、御希
望、随筆、俳句など、なんでも
もけつこうです。御投稿をお
待ちしております。

次号の原稿切日は九月二十
日です。

議員 渡 辺 清 治

我が御宿町は内外共に充実し
今や大御宿を作るため邁進致し
ております。

賢明なる皆様何分にも一人一
人の力が基礎でございます。

皆さんのおのの職場職場で
努力し町を愛し合ひましょう。

労苦は人生間の波です。
常に政治は動いております。

我が国も先進国として、今や
海外に認められるにいたりまし
た。



渡 辺 氏

我が御宿町も半農半漁の時代
ではございません。幸い我が御
宿町は自然の美を持ち、又広大
な土地を有しておりますから、
観光地及住宅地で町の繁栄の基
礎を作ることが一番の近道と考
えます。

急を要することは、都市計画
を行なうことです。

これは一日も早く行なうべき
ことです。

また我が御宿町の誇りとせる
五倫校(御宿小学校)も老旧と

議員 松 本 定 一

なり、近日中にも修繕が新築か
の診断をせまられております。
そこで私は思うに三階建一棟
に整備して、一部を商店街に切
り替えて町の均斉をとるか、ま
た新町町官住宅附近へ小学校を
移動して町中の均斉を作るか、
考えを新にする時であります。

皆様にもとくと御研究をお願
い致します。

さきに我が町に於て新
農村五ヶ年計画を造り、
新しい農業の将来への道
しるべを示したことは、
おそまきではあつたが喜
ばしいことであるが、今
日の如き変転極まりない
社会に於て、一つの計画
を着実にこなす

程困難を伴うものはない
と思う。ことに限ら
れた財源と複雑な融資
の手続のためその計画
を実行する場合に於てはこの困
難は倍加すると思うのである。
私はこの機会に町の農業の在り
方について私見を発表致し皆様
の御批判を得たいと思ひます。
御承知の如く昨年通常国会に於

て農業の憲法ともいふべき「農
業基本法」が成立したのであり
ますが、私は今後日本の農業が
他の産業と比較し所得の均衡を
図ると共に、又農業従事者と他
の産業従事者との所得格差をな
くし国民等しく安定した生活の
実現をめざした基本法を如何に
町政の面に反影し、受け入れる
べきかを考慮すべきと思ふ。そ
れには先づ我が町の立地条件と
経済環境をよく調査しそれに基づ
いた今後の農業従事者のうつり
かわり等を充分考えに入れた、
農業構造の改善と、営農基盤の
整備を図り、いかなる作物が農
業企業として成り立つかを明確
に示すべきであつて、計画生産
と、集団栽培の指導を行ないそ
のため財政支出こそ有意義で
あると思ふ。一面農産物の販売
方法に於ても町は積極的に協同
組合と話し合い必要によつては、
協同組合の整備強化
のための予算処置に
努めるべきである。
このような事から新
農村五ヶ年計画は農
業基本法制定以前の
ものであるため、速やかに基本
法の目的に合った処の計画の再
検討を行なうべきではないか。
但し現在実行に移つている五ヶ
年計画の精神は尊重し行なうべ
きと信ずるものであります。



松 本 氏

愛町精神のある限り町民とし
て我が御宿町の繁栄発展を願わ
ないものはない。ましてや町民
を代表する議会は特に真剣に
考えなければならぬ問題であ
る。最近京葉工業地帯の飛躍的
発展により本県も工業界として
大きく延びつつあることは誠に
よるこぼしいことであるが、さ
てひるがえつて我が御宿町を眺
める時、立地条件からみて到底
大規模な工業的發展は望むべく

議員 江 沢 富 士 松

一方アワビ、伊勢海老等の養殖
施設を完備して磯根資源を確保
する。

農漁業の何れについても共通し
ていえることは規模が増大する
に従つて個人経営から共同経営
へと移向をよぎなくされつつあ
る。

農、漁業に次いで、十年後の京
葉工業地帯の発展に備え、観光
方面に目を向けるべきである。
最近のレジャーブームによりバ
ス、乗用車の利用する観光客が
多くなつて来たので、まづ海岸
方面に観光道路の新設と、御宿
の特色を生かした施設を完備す
ることが特に必要である。しか
しいかに立派な計画、写真寫が
出来上つてもそれを推進する財
源がなければ絵に書いた餅に等
しい。従つて財政が問題である。
御宿町の主たる財源は、地方交
付税と住民税である。しかし、
交付税も住民税も現状では限界
にきている。

いかにして財源を掘出すのかと
いうことに、当局は勿論、議会
議員、町民こそつて取り組むべ
きである。

豊かな財政と積極的な行政こそ
御宿町発展の原動力である。
(紙面の関係で、原稿掲載は到
着順です。読後、皆さんの御意
見をお待ちしております。)



江 沢 氏

もない。であるとしたならば御
宿町としては従来の農漁業を無
視することはできないので、農
漁業の構造改善近代化につとめ
なければならぬ。まづ斜陽産
業といわれる農業についていう
ならば、従来、中核をなして米
た米麦作りはずでに限界に來て
いるので、酪農、養豚、養鶏等
の経営に目を向けなければなら
ない。次に漁業についていうな
らば最近各漁村とも小規模船の
数が多く、操業能力もゆきづま
り状態にあるので、漁船の大型
化をはかり、沖合漁業、遠洋漁
業に伸展しなければならぬ。



黄綬褒章

町民の祝賀に感激の涙

二百五十名の方が参加して盛大に祝賀会が開催されました。

黄綬褒章とは、業務に精勵し衆民の模範たるべき者に賜うものとす。〓と規定されています。

ほんとうにありがたう、と感激の涙が光る。

下〓今日の酒の味は又格別、杯を受けながら、今迄の苦勞を語り合う顔に喜びがあふれています。

岩和田漁業組合長、水上甚八氏は長い間漁業振興に尽された功績により、また浜区出身の大場善藏氏（現在神奈川県在住）は土木事業に専心努力し斯業の発展に貢献された功績により、さらに五倫齋出身の三神為吉氏（大原町小沢出身で市川市在住）は建設業界の振興に寄与した功績により、それぞれ黄綬褒章を授与されました。

三氏は共に郷土を愛する気持ちが強く町の発展のためにもいろいろと御尽力下さいました。

そこで私達もこの榮譽を共に喜び合うと共に、今迄の御勞苦に感謝しよう。ということになつて、六月二十日午後一時より、御宿小学校講堂に希望者約



写真上〓三氏をお祝いしようと出席された人達で広い講堂もいっぱいとなる。

中〓右から水上甚八氏、大場善藏氏、三上為吉氏。皆さん、



略 歴

水上甚八氏

明治二十二年二月十八日岩和田に生れる。明治三十一年御宿実業学校卒。昭和四年岩和田漁業組合長に就任以来現在まで、漁業振興のために貢献する。

千葉県水産連合会理事。千葉県漁業調整委員三期。浪花村村会議員五期（内一期議長）。岩和田小学校PTA会長二期。夷隅郡食糧調整委員。信漁連理事。千葉県漁業振興株式会社監事を歴任。現岩和田漁業協同組合長。

尚、今回の受章を記念し、学校教育の一助にと金十万円を町に寄贈されました。

大場善藏氏

明治二十四年御宿町浜に生れる。御宿実業学校を卒業後小学校の教員となる。後に明大の商科を卒業し、シンガポールにて日本ゴム会社に二年ほど勤務。日本アスファルト工業支配人を経て、大正十五年大英組を設立し道路工事に当る。戦争中、同郷の大先輩、森瀛利氏にすすめられて鉾山経営にも当つた。

戦後、道路業界で活躍現在に至る。現大英組社長。

三神為吉氏

明治十八年四月十二日浪花村（現大原町）小沢に生れる。明治三十三年御宿実業学校卒業。大正四年三神工務店を創立し、土木建築工事請負業を営む。

東京土木建築工事組合常任理事、東京土木建築工事組合第四支部副支部長、千葉県土木建築工事組合本部及び東葛支部常任理事。千葉県建設業協会相談役を経て現在に至る。現三神工務店社長。

屋号のいろいろ

人にも、いろいろと変つた名前が持主がありますが、次にあげたものは、有線放送名簿からひろつた屋号（家の呼び名）です。

どこからどうしてこうした名前がつけられたのかわかりませんが、今でもどこそこのネエサンとか、どこそこのオヤジサンなどと、屋号優先で盛んに使われていることは面白いですね。

〇かめ、つんば、あまさげや、おけや、なべや、ぼつば妻戸、いんきよ、きんどん、日本、東京屋、大阪、鎌倉、ねんぶつ、なんぶち、かぶ、かぼちや、うなぎ、よま、三十伝十、もく、うな、ごま、な前、後、新原、台、店。

大場さんの好意で



舗装される 学校前道路

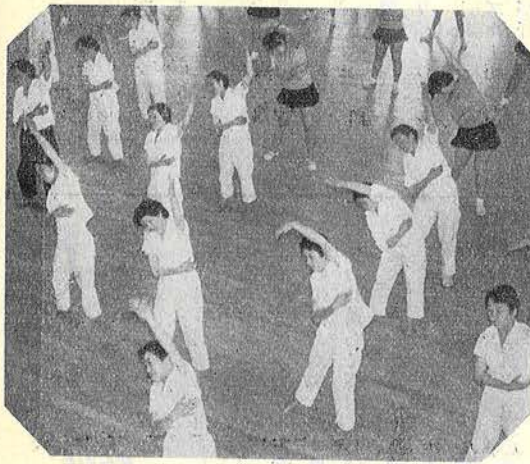
悪い道路は悩みの種ですが、大場善蔵氏（黄綬褒章受賞、大英組社長）の好意で、学校前道路がアスファルト道路として面目を一新する。

この道路延長は三五〇米、巾五米、工費一六〇万円で、すでに工事を始めておりますが、この全工費を大場さんが寄附して下さいます。そして、八月末迄にはりつばな道路が完成する予定です。

なお、この工事を始めるにあたり、ひんばんな交通量と共に、小学校児童の安全を考えて、今迄の道路より一米ほど広くしたのですが、このため校庭の松を

切る事になりました。せつかく大きくなつた松を切るのは、町としてもしのびなかつたのですが将来の発展を考え思いきつて巾を五米に広げることになりました。

写真Ⅱ工事は急ピツツで進められている。



軽い気持で美しく

常に美しくありたい……。と願う気持は誰しも同じ。美しくなるがために、今迄にずい分いろいろな事が考えられて参りましたが、何もいらず、手軽にどこでも出来る、そして美しい体を作るという、NHK美容体操が、六月二十一日午後二時より、夷隅高校講堂に於て湯沢紀代美さん（NHK専属）の指導で行われ、ラジオを通して全国放送されました。この日婦人会のお母さん達が多数参加し、写真の様に講堂いっぱいになり花模様をえがきました。

新聞紙もやし信号

列車の衝突事故防ぐ

四日夜、房総東線踏み切りで線路の上に横倒しになつている自動車を、通りがかりのタクシー運転手が発見、新聞紙をもやして発煙筒がわりにするという気転の措置で、列車との衝突事故を未然に防ぐことが出来た。

まだ三河島惨事が生々しい印象として残つているとき、名もない運転手のこの措置は、千葉鉄道管理局を感激させ、近く

×
×
×



消防団に感謝状

六月四日午後九時三十分頃、御宿、浪花駅間線路上に小型トラックが転落した、列車支障事故があり、連絡を受けた消防団は、第一（久保）第二分団（新町）員が直ちに出勤し、復旧作業に協力した。

この協力に対し、千葉鉄道管理局長から「夜間にもかかわらずいち早くかけつけ、復旧作業に御協力下さいました、御除をもちまして早期に復旧することができました」と感謝状が贈られました。

写真Ⅲ千葉鉄道管理局長より感謝状を受ける中村団長。

銀座街頭にて

金井 英一

雪は消えちやつたし
 デイトの都合はつかないし、ひとり撫然と西銀座を歩いていたので。
 「オジサマア、オジサマアたらア」
 どうやら僕を呼びとめる華やかな声。ふりかえると眼のさめるようなトツブモードの美女。
 「オジサマ、忘れた？ 私ヨ」
 思い出しました。二、三年前志賀高原で手をとり足をとりして教えた（スキーをです）女の子。
 当時真黒ツけな高校生だったのに今は見ちがえるばかり。エモいわれぬ香にむせびつつ立話数分。この美女とこのまま別れるのがいかに惜しくなつてしまつたのです。
 「ときに君、今暇？ 僕は



今は暇なんだ。つき合わない？」

僕はドキドキしてしました。ホントです。彼女眼をくるくるさせて、数秒間無言一やがて、
 「ねエオジサマ。十二月までダメ。十二月からならつき合おう」
 「？……」
 気がつくくと彼女の視線が僕の頭のあたりにありました。

「グツテ私、スキー帽かぶつたオジサマが好きなの」
 そこへ現われたのがこれ又、スマートを、絵に書いたような青年紳士。
 「ごめん、ごめん。おそくなつちやつて」
 どう考えても勝ち目のある相手ではないのです。無念の涙をこらえて、辛くも中年の落着きを取戻し、にこやかに笑む僕に、彼女の追い討ち。
 「ねエ オジサマ。今度の冬彼も一緒に教えてネ。じや、それまで、ゴキゲンヨウ」
 (日本スキー連盟公認指導員)



御宿伊壇

大き鶉の羽はたき白きしぶきあく
 シヨパンひくそはかの人が薔薇の門
 母の片身の似合ひし主女の夏姿
 母の帯似合ふ娘となり夏祭
 桐の花落ちて箆目正しけり
 花樺友多くゐてなほ孤独
 泡立ちて流るる河やほととぎす
 高嶺より霧のおりきて宿包む
 端居して明日来る孫の話しなど
 泉掬ふ夕焼雲をちじませて
 濃く淡く茎紅はいて十葉よ
 十葉の匂ひまつはる鎌の光
 老夫婦ひそかに住みて額の花
 朝顔の小さく咲けり小さき鉢
 園児みな揃の服や風光る
 やどかりのころげ流るゝ返し波
 釣糸のからみて光る夏の月
 幅杭の見えぬもありて夏草の
 有難く清水に足を浸しけり
 お互いの汗を語りひ憩ひけり
 永梅雨や湿気をかこつ言に馴れ
 たのしさよ梅雨の時間の草むしり
 梅雨晴れぬいでや取り組まん洗い物
 秋灯火古き日誌を読みなほし

岩瀬 甘露子
 岩瀬 石水
 岩瀬 京子
 土井 久恵
 吉野 鶴女
 原田 光子
 佐久間 基
 (失対現場にて)
 山田 木念人
 山口 つる



☆九月の空模様は、残暑、台風と複雑ですが、中旬を過ぎるとめつきり秋の気配が濃くなります。体力の回復を心掛けるとともに、夏ものの始末や秋の準備を手ぎわよくいたしましょう。また、老人の日、秋分の日を中心として、なごやかな家庭のレクリエーションを計画するのも楽しみなものです。
 ☆村田氏の夢うつ物語以来、町を発展させるためにはどうしたらよいか、ということについて皆さんからいろいろと御意見をいただいておりますが、私達の代表として町政にたずさわる町会議員の方達にその構想を伺つてみました。
 読後、皆さんの感想をぜひお寄せ下さい。
 ☆何か変つた写真を。という御希望がありましたので、先号から、空からみたおんじゆくの姿を表紙に発表しております。これは航空自衛隊に依頼して写していただいたもので、誰れでもとれるという訳には行きませんから、御宿の上空を飛行機に乗つて飛んでいるような気持で御覧下さい。
 (A)

発行所 千葉県夷隅郡 御宿後場

発行者 井上 文吉
 編集者 東 栄 蔵